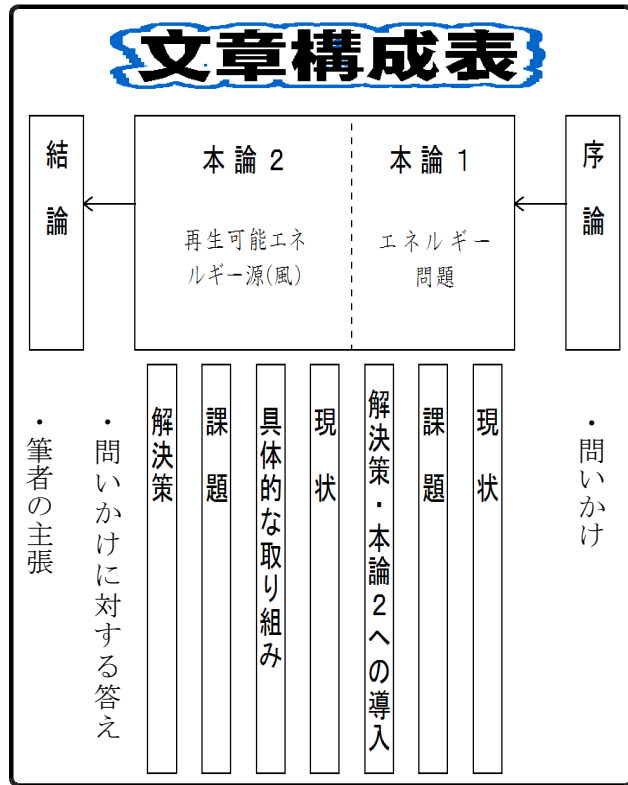


めあて

文章構成を考えながら、筆者の主張を読み取ろう。



問いかけ

今後、平和で「持続可能な社会」を作っていくには、エネルギー問題の解決がどうしても必要。(どうすれば、エネルギー問題は解決するのか。)

問いかけに対する答え

身近でできることを積み重ねていきながら、少しずつ自然のエネルギーを使う方法に切りかえていく必要がある。

筆者の主張

「持続可能な社会」の実現は、自然の豊かなめぐみの一部を活用するといふくふうや知恵から始まる。

【2/9時間目 指導略案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」②
活動のねらい

文章全体の構成に着目しながら、筆者の主張を読み取らせる。

1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。
○ 学習計画表を基に前時の学習を振り返らせ、本時の学習の見通しをもたせる。

2 文章を序論、本論1、本論2、結論に分ける。

○ 教科書四十一ページ「てびき」の文章構成表を提示し、それを基に、序論、本論1、本論2、結論に分けさせる。

※ 序論に問い掛けがあり、結論に問い掛けに対する答えや筆者の主張があるという文章全体の構成を捉えさせます。

問いかけ 今後、平和で「持続可能な社会」を作っていくには、エネルギー問題の解決がどうしても必要。(どうすれば、エネルギー問題は解決するのか。)

問いかけに対する答え 身近でできることを積み重ねていきながら、少しずつ自然のエネルギーを使う方法に切りかえていく必要がある。

筆者の主張 「持続可能な社会」の実現は、自然の豊かなめぐみの一部を活用するといふくふうや知恵から始まる。

3 本論1、本論2の文章構成を考える。

※ ○ 文章構成表を基に、形式段落で分けさせる。
分ける際の根拠となる文章中の言葉に線を引かせながら分けさせます。

※ 分ける際の根拠となる文章中の言葉
本論1：「この百三十年あまりの間」「二つの大きな課題」「一つは」「もう一つは」
本論2：「今」「現在」「日本のウインドファームの先がけ」「風力発電の課題」

「このような課題を解決し」
「このような課題を解決し」

4 「問いかけ」「問いかけに対する答え」「筆者の主張」についてワークシートにまとめ

※ 「序論」「結論」という言葉を必ず入れるという条件を提示し、序論と結論の関係を押さえながら、筆者の主張を簡潔に書かせるようにします。

評価 筆者の主張を読み取っている。
文章全体の構成を理解している。
(イ1)
(ウ1)

5 学習を振り返り、次時の学習に見通しをもつ。

※ ○ 次時は、筆者の技に着目しながら、本論1を読み取っていくことを確認させる。
本時で読み取った筆者の主張を基に、たくさんの人を納得させるリーフレットを作っていくことを確認しましょう。